

Dreams Come True

発行：進路担当

生徒の
みなさん保護者の
皆様

県立高校入試の結果提供について

県立高校の入試について、「検査結果提供」という制度があるのは知っていますか？

(以前は、「開示請求」と呼ばれていました)

この制度は、生徒のみなさんに等しく認められた権利です。どのようなものか、要項を確認してみましょう。

(以下、要項より抜粋)

I 全日制の課程における入学者選抜

第1 一次募集

5 入学者選抜結果の本人への提供

入学者選抜結果の本人への提供（検査結果提供）については、次のとおりである。

(1) 請求方法

受検者本人による口頭での請求とする。

(2) 対象となる個人情報の内容

一般型選抜における学力検査各教科の得点および総合順位

(3) 請求を行うことができる期間

令和8年3月10日(火)から令和8年5月29日(金)(土曜日、日曜日、祝日および学校の指定する日を除く。)とする。受付時間は、午前9時から午後4時までとする。

(4) 請求を行うことができる場所

県立高等学校入学者選抜の受検校

(5) 本人確認のための必要書類

受検票（印刷したもの）とする。ただし、受検票を紛失した場合は、本人確認の書類（パスポート、健康保険の被保険者証、マイナンバーカード、生徒証明書のいずれか）により確認する。

もう少しわかりやすく説明をすると、

①入試の結果を提供してもらえ（教えてもらえる）

②対象は、「県立一次」を受けた人全員（5教科を全部受けた人に限る）

③教えてもらえるのは、入試の点数と順位

④申請できるのは、受検した生徒本人（保護者・教員なども含めて、本人以外は申請できません）

⑤知りたい人は、受検票か「申請時点で有効な生徒証・保険証・マイナンバーカードのうちのどれか」を持って、3/10(火)～5/29(金)の9:00～16:00の間に受検した高校に行って手続きをする

というものです。社会の時間に学習した、「知る権利」ですね。合格・不合格にかかわらず、希望すれば教えてもらえます。

高校によっては、ホームページで「制服販売の日や、入学式の日に来てください」等案内されている学校もあります。また、オリエンテーションで案内のある学校もあるようです。担当窓口については、ほとんどの学校では教頭先生になっていますので、希望する人は丁寧にお問い合わせしてみてください。（期間内であっても、担当の先生が不在の場合は、後日の対応となる場合があります）

生徒の
みなさんへ

1年間を終えて……



いよいよ、明日で卒業ですね。進路通信も、この号が最後となります。4月に出会い、学年集会で自己紹介をしましたね。あれから1年、本当にあっという間の1年間だったと思います。

この学年の皆さんは、「とっても歌が上手な学年だ」と聞かされていました。本当にその通りで、合唱コンクールのクオリティはここ数年で一番すごかったように思います。ただ大きい声、というだけでなく、音楽的にこだわりをもって合唱に取り組む姿は、素晴らしかったです。ここ数日、卒業式の練習できく皆さんの歌声も、やっぱり変わらず素敵ですね。明日の最後の歌声が、今からとても楽しみです。

また、「ごくまじめな学年だ」とも聞かされていました。これも本当にその通りで、授業がはじまる3分前くらいには座って静かに授業の準備をしてきていました。授業の前に、「まだ休み時間やで！ ゆっくりしーやー！」とこっちが気にして声をかけるくらい、本当にごくまじめな皆さんだったと思います。コツコツと努力をしていくことで、着実に力をつけていたようにも思います。

まじめだから、授業は静かでおとなしいのか……と思いきや、個性的な人もたくさんいて、「謎のノリ」で楽しく授業を盛り上げてくれました。(ほんと、ノリの良さは過去イチレベルでした) そのおかげで、正直、とっても授業がしやすかったです。自分たちでワイワイ言いながら考える中で、学びが自然と深まっていく、そんな学年だったと思います。行事やイベントについても、そのノリは健在でしたね。最後の学年レクも、とっても楽しく、この学年らしいよい時間だったと思います。見ていて思わず応援したくなるような、温かさあふれる学年でした。

1年間、楽しく一緒に過ごしてくれて、本当にありがとうございました。これからの人生、いろいろなことがあるでしょうが、「ぼちぼちいこか」の精神でがんばっていきましょう。最後になりましたが、みんなのこれからが、ステキな人生になりますよう、陰ながら応援しています。

保護者の
皆様へ

1年間、本当にお世話になりました。

保護者の皆様におかれましては、入試の出願などの対応について、新制度になったこともあり急に色々とお願ひしてしまいましたが、しっかりご対応いただき大変ありがたかったです。こちらの至らぬ点もありご迷惑・ご心配をおかけすることもありましたが、色々ご協力いただいたおかげで、何とか1年間を乗り切ることができました。

本当に、ありがとうございました。

また、この1年は、特にお子さんの進路としっかり向き合っていた1年間であったと思います。「高校に行って、どんなことがしたいの?」「なんで、そこがいいと思うの?」なかなか考えをハッキリ持っていないお子さんもいたでしょうし、思いがうまく伝えられずに、衝突することもあったかもしれません。保護者の皆様にとって、「子どもと向き合う」ということが、本当に大変だと感じた1年間だったのではないのでしょうか。本当に、じっくり時間をかけて子どもの思いに向き合ってください、ありがとうございました。大変な時間だったとは思いますが、進路実現に向けてしっかり努力しようと頑張っている生徒たちの様子を見ると、その時間は決して無駄ではなかったのではないかと、思います。これからも、お子さんが悩んでおられたら、今回のようにぜひ向き合って話をさせていただけたら幸いです。

最後になりましたが、これからのお子様のますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。